

KDDI Smart Mobile Safety Manager

Android エージェント ユーザーマニュアル

最終更新日 2015 年 9 月 24 日
Document ver.2.12

変更履歴

日付	Document ver.	変更箇所	変更内容
2012/09/05	2.00	エージェント動作環境	Andorid2.2 以上へ変更
		表紙	Document ver.を追加
2012/09/27	2.01	ウイルス対策機能を使用する	新規追加
2012/10/01	2.02	ウイルス対策機能動作環境	新規追加
		よくある質問と回答	Q5、Q6 を追加
		ウイルス対策機能を使用する:インストールする	インストール時は提供不明のアプリにチェックをいれる必要がある旨追記 手順 6 を追加
		ウイルス対策機能を使用する:アンインストールする	手順 1-4 にデバイス管理者を無効にする手順を追加
2013/1/10	2.03	プロキシ設定を行う	章表紙に 3G 環境でのプロキシ設定が行えない旨を明記
		ウイルス対策機能を使用する	章表紙に SD カードに関する制限事項を明記 章表紙に他のセキュリティ製品との制限・推奨事項を明記
		よくある質問と回答	Q7 を追加
2013/02/27	2.04	ロックを解除する	緊急通報ボタンの変更に伴い、画像変更
2013/04/15	2.05	App Manager を使用する +Setting Safety Manager を表示する +browser Safety Manager を使用する	新規追加
		ウイルス対策機能を使用する:インストールする	App Manager を使用してのインストール方法を追記
2013/08/20	2.06	よくある質問と回答	Q8 に言語設定についての質問と回答を追加
		ライセンス認証を行う	冒頭の説明に認証制御設定についての注釈を追加 手順 7: デバイスマネジメントパック版について及びポータル表示設定が非表示の場合についての注釈を追加
		ユーザー登録を行う	章表紙にデバイスマネジメントパック版について注釈を追加 冒頭の説明にポータル表示設定が非表示になっている場合について注釈を追加。
		機器情報の登録を行う	冒頭の説明にポータル表示設定が非表示になっている場合について注釈を追加。
		エージェント動作環境	対応言語について追加

2013/10/9	2.07	ウイルス対策機能動作環境	OSに4.1を追加
		エージェントが行うこと	内容を更新
		エージェントが収集する情報	内容を更新
2014/2/7	2.08	スクリーンロックパスワードが変更された場合	新規追加
		ロック解除	《スクリーンロック解除失敗によりロックされてしまった場合》を追加
		アプリケーションが配信された場合	《アプリケーションダウンロード前の場合》を追加
		エージェントが行うこと	内容を更新
		エージェント動作環境	対応バージョンを追加
2014/2/20	2.09	もくじ	レイアウト調整
2014/6/4	2.10	ウイルス対策機能動作環境	対応 OS に「Android OS 4.3/4.4」を追加
		全般	Android 用ブラウザの名称を「+browser Safety Manager for Android」に統一。
		ウイルス対策機能を使用する	「ログの収集と送付」を追加。
2014/08/26	2.11	+browser Safety Manager for Android 動作環境	新規追加。
		ライセンス認証を行う	ユーザーID とパスワードを使用したログインについて追記・変更。
2014/10/02		エージェントをインストールする	SDカードに関する説明を追加。
2015/3/20		+browser Safety Manager for Android を使用する	文言追加。 「※Android 端末ではページの拡大及び縮小はできません。」
2015/9/24	2.12	はじめに - エージェントが収集する情報	最新の情報に合わせて刷新。
		+browser Safety Manager for Android 動作環境	対応 OS に Android 5.0 を追加。

変更履歴.....	2
<u>はじめに</u>	<u>7</u>
概要.....	8
特徴.....	8
エージェント動作環境.....	9
ウイルス対策機能動作環境.....	9
+browser Safety Manager for Android 動作環境.....	9
本マニュアルの見かた.....	9
エージェントが行うこと.....	10
エージェントが収集する情報.....	11
<u>エージェントの基本操作</u>	<u>13</u>
エージェントをインストールする.....	14
メニュー画面を表示する.....	17
・メニュー画面を表示する.....	17
・メニュー画面の見かた.....	18
ライセンス認証を行う.....	19
Android 端末に最新の設定を反映させる.....	24
<u>スクリーンロックのパスワード設定を行う</u>	<u>26</u>
<u>スクリーンロックパスワードが変更された場合</u>	<u>28</u>
<u>バックアップ・復元機能を利用する</u>	<u>30</u>
Android 端末の設定を管理サイトにバックアップする.....	31
管理サイトに保存した Android 端末の設定を復元する.....	32
<u>ユーザー登録を行う</u>	<u>34</u>
<u>機器情報の登録を行う</u>	<u>37</u>
<u>プロキシ設定を行う</u>	<u>40</u>
プロキシ設定を追加する.....	41
プロキシ設定を編集する.....	43
プロキシ設定を削除する.....	45
<u>メッセージを確認する</u>	<u>47</u>
メッセージを確認する.....	48
受信済みのメッセージを確認する.....	49
・未開封メッセージを確認する.....	49
・メッセージ履歴を確認する.....	51
<u>App Manager を使用する</u>	<u>53</u>

App Manager を使用する	54
App Manager の見かた	55
<u>位置情報取得の設定を行う</u>	<u>56</u>
<u>ソフトウェアが使用するライブラリ名を表示する</u>	<u>58</u>
<u>禁止されているアプリケーションを起動した場合</u>	<u>60</u>
<u>アプリケーションのインストールが禁止されている場合</u>	<u>62</u>
<u>アプリケーションが配信された場合</u>	<u>64</u>
<u>Android 端末の暗号化を設定された場合</u>	<u>66</u>
<u>発信先が制限されている場合</u>	<u>68</u>
<u>ロックを解除する</u>	<u>70</u>
<u>+Setting Safety Manager を表示する</u>	<u>73</u>
<u>+browser Safety Manager for Android を使用する</u>	<u>75</u>
インストールする	76
メイン画面	77
メニュー画面	78
設定画面	79
アンインストールする	80
<u>ウイルス対策機能を使用する</u>	<u>82</u>
インストールする	83
メイン画面を表示する	88
設定の確認を行う	89
手動で検索を行う	91
手動でパターンファイルのアップデートを行う	93
ログの収集と送付	94
履歴を確認する	95
アンインストールする	97
<u>エージェントの利用を停止する</u>	<u>100</u>
一時的にエージェントを停止する	101
・一時的にエージェントを停止する	101
・再度エージェントを起動する	102
ライセンス解除を行う	103
エージェントをアンインストールする	104
<u>困った時は…</u>	<u>106</u>

よくある質問と回答	107
用語集	109

はじめに

概要.....	8
特徴.....	8
エージェント動作環境.....	9
ウイルス対策機能動作環境.....	9
+browser Safety Manager for Android 動作環境.....	9
本マニュアルの見かた.....	9
エージェントが行うこと.....	10
エージェントが収集する情報.....	11

概要

KDDI Smart Mobile Safety Manager(以下、本製品と呼ぶ)とは専門の知識を必要とせずに、スマートデバイス(Android 端末等)の管理・運用を行うサポートサービスです。Android 端末にアプリケーション「KDDI Smart Mobile Safety Manager エージェント(以下、エージェントと呼ぶ)」をインストールするだけで、「KDDI Smart Mobile Safety Manager 管理サイト(以下、管理サイトと呼ぶ)」よりリモートロックやリモートワイプ(初期化)等を行うことができます。

本書は、エージェントの操作マニュアルです。その他の操作マニュアルは管理サイトからダウンロードしてください。

特徴

◆リモートロック

紛失してしまい Android 端末が手元がない場合も、管理サイトからロックを行うことができます。

ロックされた Android 端末はパスワードの入力か、管理サイトの設定を変更することでロックを解除することができます。

◆アプリケーション禁止

Android 端末の設定画面やインストールされているアプリケーションの起動を禁止します。

◆共有連絡先設定

連絡先を Android 端末で 1 件ずつ登録しなくても、管理サイトから一括で連絡先を登録することができます。

◆機器管理

管理サイト上で、機器にユーザーやグループを設定することで、Android 端末の資産管理を容易に行うことができます。また、バッテリー残量や位置も確認することができます。

◆Android 端末の設定の保存、復元

定期的に Android 端末の設定をサーバーに保存しておき、問題が発生した時などに Android 端末の設定を以前の状態に戻すことができます。

◆スクリーンロック設定

管理サイト上でスクリーンロック解除時に必ずパスワードを入力するように設定すると、Android 端末側にパスワード設定画面が自動的に表示され、パスワードの設定を行うことができます。

エージェント動作環境

端末	Android2.2 以上(※詳細については別紙「Android エージェント対応端末表」を参照してください。)
本体メモリ	10MB 以上の空き容量
SD カード	5MB 以上の空き容量(ダウンロードしたインストーラーを SD カードに保存する場合)
ネットワーク接続	3G または Wi-Fi でインターネットへアクセスができること。直接またはプロキシを介して管理サイトと HTTPS 通信(443 番ポート) ができること。
対応言語	日本語／英語／簡体中文／繁体中文 上記以外の言語に切り替えた場合は、英語表記となります。

※端末の言語を切り替えても、すぐに言語が変更されない場合があります。すぐに言語を変更したい場合は、端末を再起動してください。

ウイルス対策機能動作環境

プラットフォーム	Google Android プラットフォーム
対象 OS	Android OS 2.2/2.3/3.0/3.1/3.2/4.0/4.1/4.2/4.3/4.4
空き容量	7.5MB 以上の空き容量
メモリ	9MB 以上のメモリ(スマートフォンの場合)、16MB 以上のメモリ(タブレットの場合)
必要な環境	インターネット接続

+browser Safety Manager for Android 動作環境

対象 OS	Android OS 2.3/4.0/4.1/4.2/4.3/4.4/5.0 (※詳細については別紙「Android エージェント対応端末表」を参照してください。)
-------	--

本マニュアルの見かた

- ・ ボタン名、リンク名、タブ名などは[]で表記します。
- ・ 画面上のバージョン表記は実際のものとは異なる場合があります。
- ・ Android 端末の機種や OS のバージョンにより画面、操作が異なる場合があります。
- ・ オプションマーク **オプション** がついているものはオプション機能です。
ご契約されていない場合はご利用いただけません。

エージェントが行うこと

概要	説明
Android 端末の情報の収集	定期的に Android 端末の情報を取得してサーバーに送信する。 (送信した情報は管理サイトで機器情報として表示される)
Android 端末の設定	定期的にサーバーから設定を取得して Android 端末に設定する。
Android 端末の設定のバックアップ	定期的に Android 端末の設定をサーバーに保存する。
Android 端末の設定の復元	以前にサーバーに保存した設定をダウンロードし、Android 端末の設定を以前の状態に戻す。
メッセージ配信	サーバーから配信されたメッセージを取得し、端末に配信する。
アプリケーション配信	サーバーから配信されたアプリケーションを取得し、端末に配信する。
不正アプリ検索(ウイルス対策機能)	Android 端末内の不正アプリを検索。

エージェントが収集する情報

カテゴリー	項目	補足
端末情報	GPS 機能	
	OS バージョン	
	モデル名	
	電話番号	SIM あり端末のみ
	IMEI	
	ファームウェアバージョン	
	ビルド番号	
	シリアル番号	Android2.3 未満は取得不可
	Bluetooth 状態	
バッテリー情報	バッテリー残量	
	バッテリー状態	
端末パスワード	パスワードのポリシー	
	パスワードの再利用	
	パスワードの有効期限	
ネットワーク情報	グローバル IP アドレス	
	ネットワークモード	3G/Wi-Fi/WiMAX
	ネットワークオペレーター	SIM あり端末のみ
	MAC アドレス	
	IP アドレス	
	無線ネットワーク	
	SSID	
ウイルス対策	ウイルス対策ソフトのログ	
	ウイルス対策ソフト名	
	ウイルス対策機能	
	アプリケーションバージョン	
	パターンファイルバージョン	
	パターンファイル最終更新チェック日時	
	パターンファイル最終更新日時	
	スキャン最終実行日時	
Optimal Biz	エージェントバージョン	
	通信日時	
	認証日時	
	ログ	
	自動ロックまでの時間	
	ロック解除失敗によるワイプ	

リモートロック状態	
暗号化状態	
root 化状態	
root 化検知内容	
アプリ一覧	
位置情報	
保護状態	
状態取得日時	
配信されるメッセージ	
メッセージボックス	

※3G/LTE 接続などのモバイル通信を行っている際も、モバイル端末で使用されている Wi-Fi や LAN ボードなどの MAC アドレスが取得されます。

エージェントの基本操作

エージェントをインストールする	14
メニュー画面を表示する	17
・メニュー画面を表示する	17
・メニュー画面の見かた	18
ライセンス認証を行う	19
Android 端末に最新の設定を反映させる	24

エージェントをインストールする

本製品はエージェントを利用して Android 端末の管理・設定を行います。

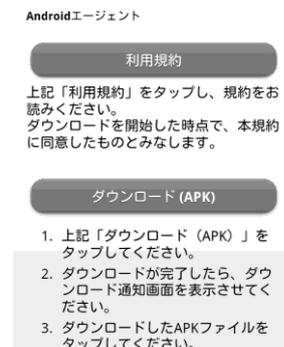
下記手順に従って、エージェントのインストールを行ってください。

※インストール時には「提供元不明のアプリ」にチェックを入れる必要があります。チェックを入れていない場合は、チェックを入れた後インストールを行ってください。

※一部の機種を除き、Android 端末に SD カードが入っていない場合、Android エージェントをダウンロード及びインストールすることはできません。SD カードを入れた後、ダウンロード、インストールを行ってください。また、既にエージェントがインストールされており、SD カードを禁止する設定になっている場合は、許可に変更した後、ダウンロード、インストールを行ってください。SD カード禁止設定の詳細については、管理者にお問い合わせください。

1 ブラウザを起動し、エージェントのダウンロードサイトのアドレスを赤枠内に入力し、[実行]キーをタップします。

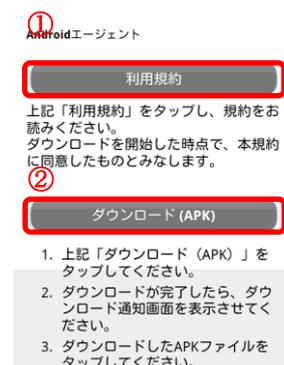
※ダウンロードサイトのアドレスは管理者またはオペレーター
にお問い合わせください。



2 ①[利用規約]をタップし、利用規約を確認します。

②[ダウンロード(APK)]をタップします。

エージェントのダウンロードを行います。しばらくお待ちください。



3

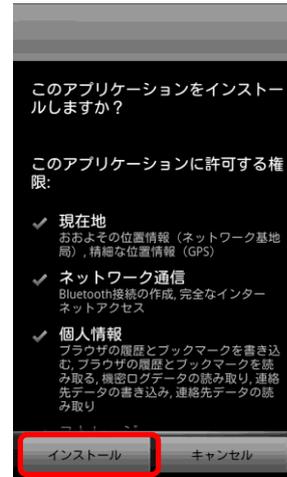
①画面を上から下へスライドし、ダウンロード通知画面を表示させます。

※AndroidOS バージョン 3.x 以上の Android 端末は右下の通知をタップしてください。

②ダウンロードしたエージェントをタップします。



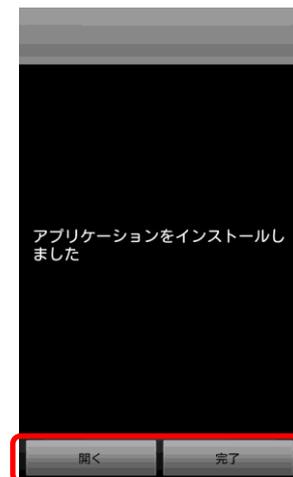
- 4 インストール確認画面が表示されますので、内容を
確認し[インストール]をタップします。



- 5 インストールしています。しばらくお待ちください。



- 6 インストールが完了しました。
[開く]または[完了]をタップします。



メニュー画面を表示する

- ・メニュー画面を表示する

1 [アプリ]をタップし、「KDDI Smart Mobile Safety Manager」アイコンをタップします。



2 メニュー画面が表示されました。



v.4.4.15(1.4.3)



・メニュー画面の見かた

※エージェントの状態により無効になっているボタンがあります。



項番	対象	説明
①	[ライセンス認証]	本製品を利用するためにはライセンス認証が必要です。「ライセンス認証を行う」19 ページを参照してください。
②	[起動]	エージェントを起動します。「再度エージェントを起動する」102 ページを参照してください。
③	[終了]	エージェントを終了します。「一時的にエージェントを停止する」101 ページを参照してください。
④	[ライセンス解除]	ライセンスを解除するためにはエージェントパスワードが必要となる場合があります。「ライセンス解除を行う」103 ページを参照してください。
⑤	[同期]	管理サイトで行った設定を、Android 端末へすぐに反映させることができます。「Android 端末に最新の設定を反映させる」24 ページを参照してください。
⑥	[バックアップ]	ご使用の Android 端末の設定を管理サイトに保存することができます。「Android 端末の設定を管理サイトにバックアップする」31 ページを参照してください。
⑦	[復元]	管理サイトに保存した Android 端末の設定を復元することができます。「管理サイトに保存した Android 端末の設定を復元する」32 ページを参照してください。
⑧	[アンインストール]	アンインストールするためにはエージェントパスワードが必要となる場合があります。「エージェントをアンインストールする」104 ページを参照してください。

ライセンス認証を行う

ライセンス認証を行っていない場合や、一度ライセンス認証を解除し再度ライセンス認証を行いたい場合の手順です。プロキシ環境下では先にプロキシの設定をする必要があります。プロキシの設定は「プロキシの設定を行う」40 ページを参照してください。

※管理サイトの認証制御設定で管理者が登録した機器のみ認証する設定になっている場合は、ライセンス認証前に、管理者に端末を事前に登録していただく必要があります。なお、デバイスマネジメントパック版では、ライセンス認証前に必ず事前登録していただく必要があります。詳細は管理者にお問い合わせください。

※デバイスマネジメントパック版では「企業コード、認証コードで認証する場合」から認証してください。

1

メニュー画面の[ライセンス認証]をタップします。

※メニュー画面の表示方法は「メニュー画面を表示する」17 ページを参照してください。

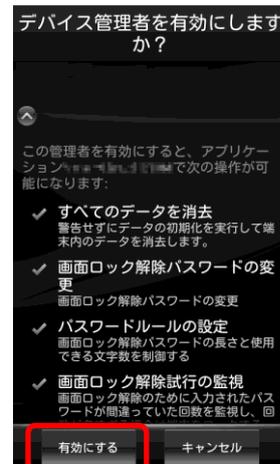


2

利用規約を確認後、「利用規約に同意する」にチェックを入れ、[OK]をタップします。



3 エージェントインストール直後にライセンス認証を行った場合は、右記のような画面が表示されます。
[有効にする]をタップします。



4 ≪企業コード、認証コードで認証する場合≫
※「ユーザーIDもしくはメールアドレス」「パスワード」が表示されている場合は、「認証コードによる認証」で接続方法を変更してください。

①企業コード、認証コードを入力します。

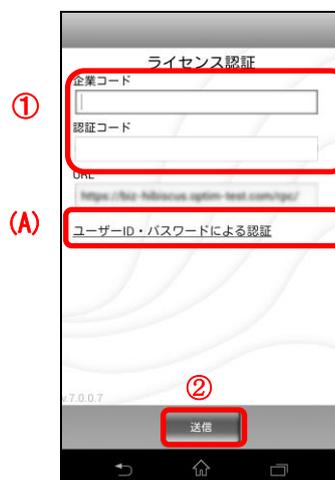
②[送信]をタップします。

※企業コード、認証コードは管理者にお問い合わせください。

※URL は変更不要です。

※企業コードと認証コード以外のライセンス認証を行う場合は「ユーザーID・パスワードによる認証」(A)で接続方法を変更してください。

※使用状況によっては「企業コード」は表示されない場合があります。



≪ユーザーID またはメールアドレスでログインする場合≫

※「企業コード」「認証コード」が表示されている場合は、「ユーザーID・パスワードによる認証」で接続方法を変更してください。

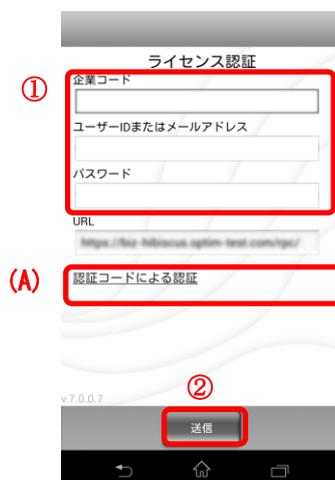
①「企業コード」、「ユーザーIDもしくはメールアドレス」「パスワード」を入力します。

②[送信]をタップします。

※ユーザーID とメールアドレス以外のライセンス認証を行う場合は「認証コードによる認証」(A)で接続方法を変更してください。

※企業コード、ユーザーID、パスワードは管理者にお問い合わせください。

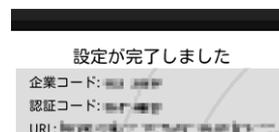
※URL は変更不要です。



- 5 ライセンス認証を行っています。
しばらくお待ちください。



- 6 設定が完了しました。
[OK]をタップします



7

ユーザー登録を行います。

※デバイスマネジメントパック版ではユーザー登録は行えません。

※管理サイトの Android ポータル設定が非表示に設定されている場合は、Android 端末からユーザー情報、機器情報の登録を行うことはできず、手順 7 以降の画面は表示されません。

《ユーザーが登録されていない場合》

①必要事項を入力します。

②[次へ]をタップします。

※ユーザー登録、機器情報登録を行わない場合は、(A)[閉じる]をタップします。

《ユーザーが既に登録されている場合》

別のユーザーを登録する場合は、[別のユーザーを登録する](B)をタップします。

別のユーザーを登録せずに次へ進む場合は、[次へ](C)をタップします。

※ユーザー登録、機器情報登録を行わない場合は、(A)[閉じる]をタップします。

①必要事項を入力します。

②[次へ]をタップします。

8

機器情報の登録を行います。

※機器カスタム項目が登録されていない場合は表示されません。

※機器情報登録の表示内容は設定により異なります。

①必要事項を入力します。

②[次へ]をタップします。

※機器情報の登録を行わない場合は、(A)[閉じる]をタップします。

9

登録が完了しました。

[OK]をタップします。



Android 端末に最新の設定を反映させる

管理サイトで行った最新の設定を、すぐに Android 端末に反映させることができます。

1

メニュー画面の[同期]をタップします。

※メニュー画面の表示方法は「メニュー画面を表示する」17 ページを参照してください。



2

最新の設定を反映しています。

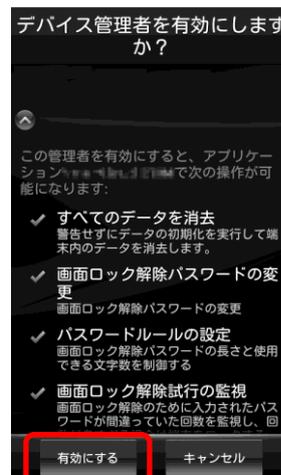


3

エージェントのデバイス管理機能を有効化していない場合、右記のような画面が表示されます。

[有効にする]をタップします。

※そのほかサーバーと通信が行われた際に、デバイス管理機能を有効化していない場合も右記のような画面が表示されますので [有効にする] をタップします。



- 4 設定が反映されました。
同期した時刻が(A)に表示されます。



スクリーンロックのパスワード設定を行う

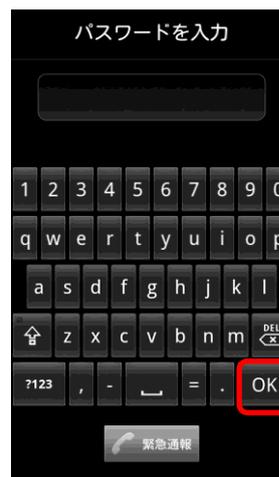
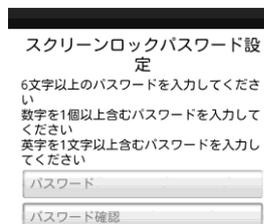
管理サイトの設定で、スクリーンロック解除時に必ずパスワードを入力するように設定することができます。

上記のように設定された場合、パスワード設定画面が自動的に表示されます。

以下の手順でパスワードを設定してください。

- 1 画面の指示に従って、パスワードを入力し、[OK]をタップします。

- 2 スクリーンロックを解除する際には、右記のような画面が表示されます。手順1で設定したパスワードを入力し、[OK]をタップします。



スクリーンロックパスワードが変更された場合

管理サイトからスクリーンロックパスワードの変更が行われた場合、以下のような画面が表示されます。

1

[OK]をタップします。

※新しいパスワードは管理者にお問い合わせください。



バックアップ・復元機能を利用する

オプション

Android 端末の設定を管理サイトにバックアップする	31
管理サイトに保存した Android 端末の設定を復元する	32

Android 端末の設定を管理サイトにバックアップする

Android 端末の設定をお好きなタイミングで管理サイトにバックアップを行うためには、以下の操作を行います。

※管理サイトからの設定により定期的にバックアップを行っています。詳細は管理者にお問い合わせください。

1 メニュー画面の[バックアップ]をタップします。



2 バックアップをしています。しばらくお待ちください。



3 バックアップが完了しました。
[OK]をタップします。

※復元コードは Android 端末の設定を復元する時に利用します。



管理サイトに保存した Android 端末の設定を復元する

管理サイトに保存した Android 端末の設定を復元するためには、以下の操作を行います。

※「Android 端末の設定を管理サイトにバックアップする」31 ページで表示された復元コードを利用するか、管理者にお問い合わせください。

1 メニュー画面の[復元]をタップします。



2 復元コードを入力し、[送信]をタップします。
※復元コードは全部で 10 文字です。一番左の入力欄に 3 文字、真ん中の入力欄に 3 文字、一番右の入力欄には 4 文字とわけて入力してください。



3 復元を行っています。
しばらくおまちください。



- 4 復元が完了しました。
[OK]をタップします。



ユーザー登録を行う

※デバイスマネジメントパック版ではご利用いただけません。

ユーザー登録を行うには以下の操作を行います。

※管理サイトの Android ポータル設定が非表示に設定されている場合は、Android 端末からユーザー情報の登録を行うことはできません。また、オプションメニューの[ポータル]も表示されません。

1 メニュー画面で、メニューボタンを押してオプションメニューを表示し、[ポータル]をタップします。

※AndroidOS バージョン 3.x 以上の Android 端末は画面右上にメニューボタンがあります。



2 ≪ユーザーが登録されていない場合≫
[ユーザーを登録する]をタップします。



≪ユーザーが既に登録されている場合≫
[別のユーザーを登録する]をタップします。



3

- ①必要事項を入力します。
- ②[登録する]をタップします。

ユーザー登録

【企業名】
[XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX]

ユーザー登録

①

社員番号
姓
名

戻る 登録する

②

利用規約

4

- ユーザー登録が完了しました。
[OK]をタップします。

ユーザー登録

【企業名】
[XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX]

ユーザー登録が完了しました。

山田 花子 (000001)

OK

利用規約

機器情報の登録を行う

機器情報の登録を行うには以下の操作を行います。

※管理サイトで機器カスタム項目が登録されていない場合は表示されません。機器情報登録の表示内容は設定により異なります。

※管理サイトの Android ポータル設定が非表示に設定されている場合は、Android 端末から機器情報の登録を行うことはできません。また、オプションメニューの[ポータル]も表示されません。

1 メニュー画面で、メニューボタンを押してオプションメニューを表示し、[ポータル]をタップします。

※AndroidOS バージョン 3.x 以上の Android 端末は画面右上にメニューボタンがあります。



2 [機器情報を変更する]をタップします。



3 ①必要事項を入力します。
②[登録する]をタップします。



4

機器情報の登録が完了しました。
[OK]をタップします。



プロキシ設定を行う

Android 端末に対して Wi-Fi 環境でのプロキシ設定を行います。3G 環境でのプロキシ設定は行えません。

プロキシ設定を追加する	41
プロキシ設定を編集する	43
プロキシ設定を削除する	45

プロキシ設定を追加する

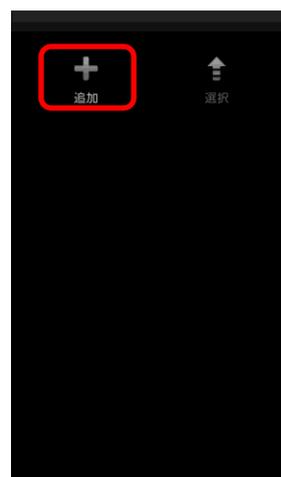
プロキシ設定を追加するには、以下の操作を行います。

1 メニュー画面で、メニューボタンを押してオプションメニューを表示し、[プロキシ]をタップします。

※AndroidOS バージョン 3.x 以上の Android 端末は画面右上にメニューボタンがあります。



2 [追加]をタップします。



3 ①[Wi-Fi ネットワーク選択]をタップし、ネットワークの選択を行います。

②プロキシホスト名、プロキシポート番号を入力し、[OK]をタップします。



4

プロキシの設定が完了しました。



プロキシ設定を編集する

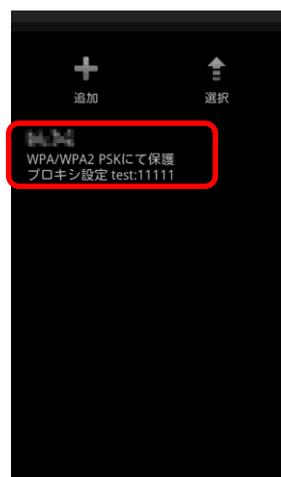
プロキシ設定を編集するには、以下の操作を行います。

1 メニュー画面で、メニューボタンを押してオプションメニューを表示し、[プロキシ]をタップします。

※AndroidOS バージョン 3.x 以上の Android 端末は画面右上にメニューボタンがあります。



2 編集を行うプロキシをタップします。

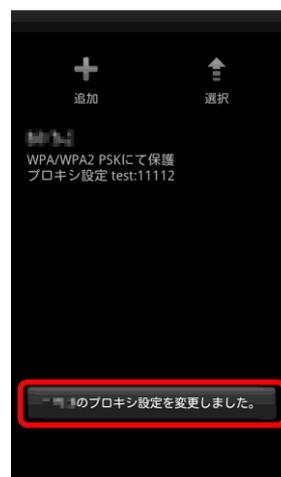


3 設定内容の変更を行い、[OK]をタップします。



4

プロキシの設定が変更されました。



プロキシ設定を削除する

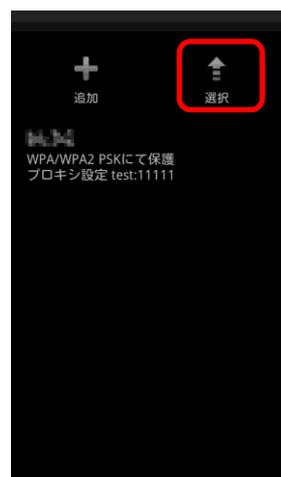
プロキシ設定を削除するには、以下の操作を行います。

1 メニュー画面で、メニューボタンを押してオプションメニューを表示し、[プロキシ]をタップします。

※AndroidOS バージョン 3.x 以上の Android 端末は画面右上にメニューボタンがあります。



2 [選択]をタップします。



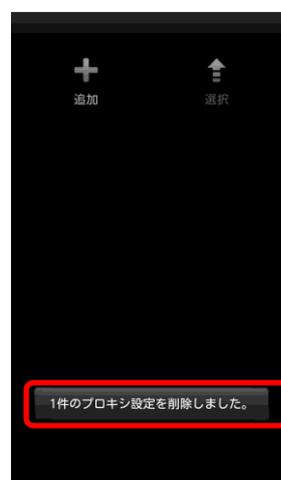
3 削除したいプロキシを選択し、[削除]をタップします。



4 [OK]をタップします。



5 プロキシ設定が削除されました。



メッセージを確認する

オプション

メッセージを確認する	48
受信済みのメッセージを確認する	49
・未開封メッセージを確認する	49
・メッセージ履歴を確認する	51

メッセージを確認する

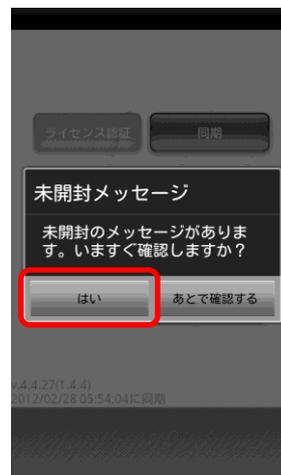
管理サイトからのメッセージを確認するには、以下の操作を行います。

※既に受信済みのメッセージを確認する場合は、「受信済みのメッセージを確認する」49 ページを参照してください。

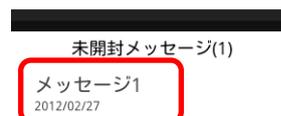
1 メッセージを受信すると右記のような画面が表示されます。

[はい]をタップします。

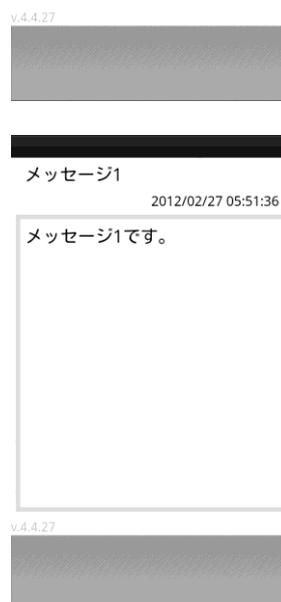
※あとで確認する場合は[あとで確認する]をタップします。メッセージの確認方法は「未開封メッセージを確認する」49 ページを参照してください。



2 確認するメッセージをタップします。



3 メッセージが表示されました。



受信済みのメッセージを確認する

・未開封メッセージを確認する

既に受信済みでまだ開封していないメッセージを確認する場合は、以下の操作を行います。

1 メニュー画面で、メニューボタンを押してオプションメニューを表示し、[メッセージ]をタップします。

※AndroidOS バージョン 3.x 以上の Android 端末は画面右上にメニューボタンがあります。

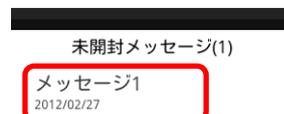


2 [未開封メッセージ]をタップします。



v.4.4.27

3 確認するメッセージをタップします。



v.4.4.27

4

メッセージが表示されました。

メッセージ1

2012/02/27 05:51:36

メッセージ1です。

v.4.4.27

・メッセージ履歴を確認する

メッセージ履歴を確認する場合は、以下の操作を行います。

1 メニュー画面で、メニューボタンを押してオプションメニューを表示し、[メッセージ]をタップします。

※AndroidOS バージョン 3.x 以上の Android 端末は画面右上にメニューボタンがあります。



2 [メッセージ履歴]をタップします。



3 メッセージ履歴が表示されました。
メッセージをタップすると、受信したメッセージの内容が表示されます。(※1)



メッセージを確認する

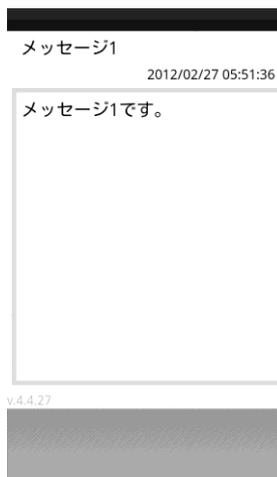
メッセージ履歴を確認する(つづき)

オプション

52

ページ

(※1) メッセージ内容表示例



App Manager を使用する

KDDI Smart Mobile Safety Manager に関連するアプリのインストールやアップデートを行う場合は、「App Manager」を使用します。

インストールやアップデートが必要なアプリが発生した場合、通知バーに表示されます。「App Manager」より、該当のアプリをタップし、インストールやアップデートを行ってください。

※管理サイト上で、App Manager 表示の設定がされていない場合は、本機能は使用できません。

※KDDI Smart Mobile Safety Manager に関連するアプリとは、KDDI Smart Mobile Safety Manager AntiVirus、KDDI Smart Mobile Safety Manager エージェント、+browser Safety Manager for Android を指します。

App Manager を使用する	54
App Manager の見かた	55

App Manager を使用する

アプリのアップデート、インストールの通知がされた場合、「App Manager」より、アップデート、インストールを行います。

《メニュー画面から開く》

1 メニュー画面で、メニューボタンを押してオプションメニューを表示し、[App Manager]をタップします。

※AndroidOS バージョン 3.x 以上の Android 端末は画面右上にメニューボタンがあります。



2 App Manager が表示されます。

アップデート(A)、または、インストール(B)するアプリをタップします。アプリタップ後は、画面の指示に従い、アップデート、インストールを行ってください。



《通知画面から開く》

1 ①通知画面からアップデートを行う場合は、画面を上から下へスライドし、通知画面を表示させます。

※AndroidOS バージョン 3.x の Android 端末は右下の通知をタップしてください。

アップデート通知をタップして、App Manager を表示します。以降の手順は上記手順「2」に従ってください。



App Manager の見かた



項番	対象	説明
①	アップデート	アップデートが必要なアプリが表示されます。該当のアプリをタップし、アップデートを行います。画面の指示に従い、アップデートを行ってください。
②	未インストール	インストールが必要なアプリが表示されます。該当のアプリをタップし、インストールを行います。画面の指示に従い、アップデートを行ってください。
③	インストール済み	インストール済みのアプリが表示されます。

位置情報取得の設定を行う

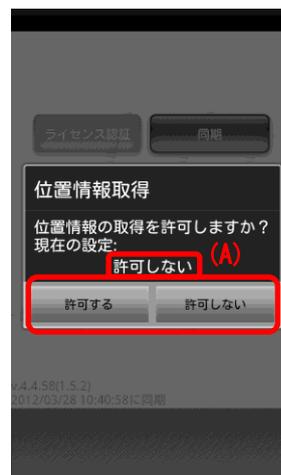
位置情報を取得するかどうかを設定するには、以下の操作を行います。

1 メニュー画面で、メニューボタンを押してオプションメニューを表示し、[位置情報]をタップします。

※AndroidOS バージョン 3.x 以上の Android 端末は画面右上にメニューボタンがあります。



2 現在の設定が(A)に表示されます。
[許可する]または[許可しない]をタップします。



ソフトウェアが使用するライブラリ名を表示する

ソフトウェアが使用するライブラリ名を表示する

ソフトウェアが使用するライブラリ名を表示する

59

ページ

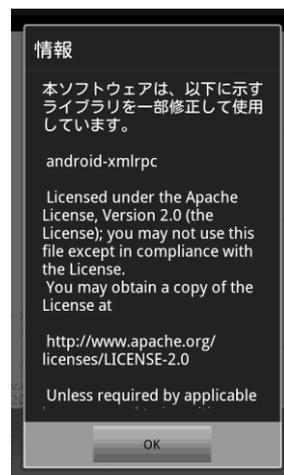
ソフトウェアが使用するライブラリ名を表示する場合は、以下の操作を行います。

1 メニュー画面で、メニューボタンを押してオプションメニューを表示し、[情報]をタップします。

※AndroidOS バージョン 3.x 以上の Android 端末は画面右上にメニューボタンがあります。



2 ソフトウェアが使用するライブラリ名が表示されました。



禁止されているアプリケーションを起動した場合

禁止されているアプリケーションを起動した場合

禁止されているアプリケーションを起動した場合

61

ページ

管理サイトからの設定で禁止されているアプリケーションの起動を行った場合、以下のような画面が表示されます。

- 1 アプリケーションを起動することはできません。
[OK]をタップします。

※詳細は管理者にお問い合わせください。



アプリケーションのインストールが禁止されている場合

管理サイトからの設定で Android 端末へのアプリケーションのインストールが禁止されている状態でアプリケーションをインストールしようとした場合、以下のような画面が表示されます。

1 アプリケーションをインストールすることはできません。

[OK]をタップします。

※詳細は管理者にお問い合わせください。



アプリケーションが配信された場合

管理サイトからアプリケーションが配信された場合、以下のような画面が表示されます。

《アプリケーションダウンロード前の場合》

1 アプリケーションのインストールまたは更新を行います。

[OK]をタップします。

※管理サイトからアプリケーション配信をする際に配信通知表示が設定されていない場合は、右記の画面は表示されません。



2 ①画面を上から下へスライドし、ダウンロード通知画面を表示させます。

※AndroidOS バージョン 3.x 以上の Android 端末は右下の通知をタップしてください。

②ダウンロードされたアプリケーションをタップし、インストールまたは更新を行います。

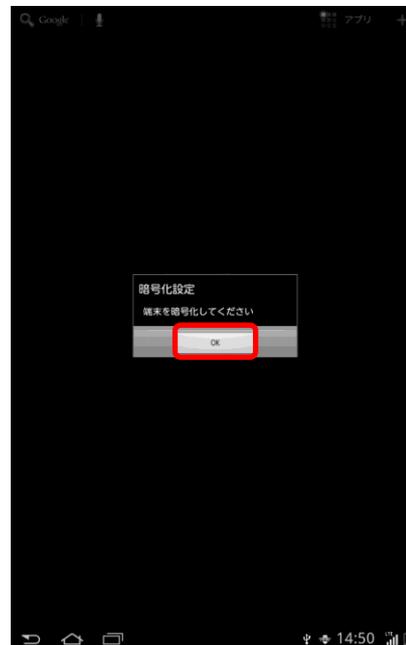


Android 端末の暗号化を設定された場合

管理サイトから Android 端末の暗号化を設定した場合、以下のような画面が表示されます。

※Android3.0 以降のみの機能となります。

- 1 [OK]をタップすると暗号化設定画面が表示されますので、暗号化設定を行ってください。



発信先が制限されている場合

管理サイトから Android 端末の発信先の制限を行い、制限されている発信先に発信した場合、以下のような画面が表示されます。

1

この発信先には発信できません。

[OK]をタップします。

※詳細は管理者にお問い合わせください。



ロックを解除する

リモートロック設定がされていた場合や、一定時間通信が行われない場合など Android 端末にロックがかかってしまった場合には以下の手順でロックを解除します。

1

《リモートロック設定がされていた場合》

管理者に連絡し、管理サイトよりリモートロックを解除します。

リモートロック解除後、[同期]をタップします。

※(A)には管理者が管理サイトで設定したメッセージが表示されます

[解除]をタップし、解除コードを入力することで、ロックを一時的に解除することはできますが、Android 端末がスリープした場合や同期した場合は、再度ロックがかかります。

※解除コードは管理者にお問い合わせください。

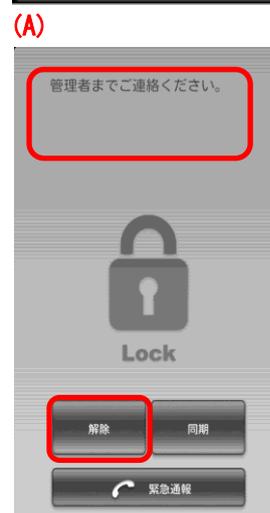
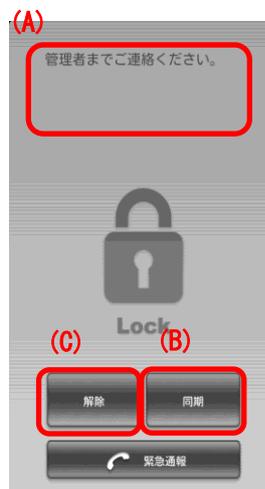
《スクリーンロック解除失敗によりロックされてしまった場合》

[OK]をタップします。

[解除]をタップし、解除コードを入力します。

※解除コードは管理者にお問い合わせください。

※(A)には管理者が管理サイトで設定したメッセージが表示されます。



《一定時間通信が行われずロックされてしまった場合》

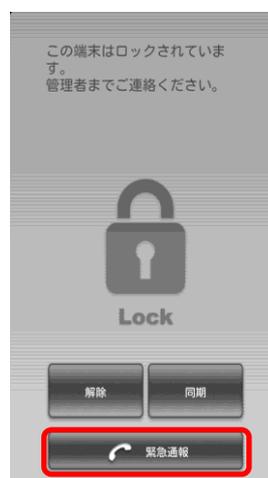
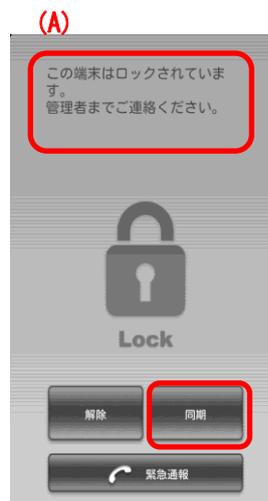
[同期]をタップします。

※(A)には管理者が管理サイトで設定したメッセージが表示されます。

2

《緊急通報ボタンについて》

緊急通報ボタンをタップすると、110、119等の緊急通報をすることができます。



+Setting Safety Manager を表示する

「+Setting Safety Manager」とは、端末設定アプリです。OS 既存の設定画面を開くと、+Setting Safety Manager の画面が開きます。管理者が+Setting Safety Manager を使用する設定にしている場合のみ、利用できます。管理者が管理サイト上から制限をかけている場合は、特定の機能が非表示となり設定変更ができなくなります。機能制限の詳細は管理者にお問い合わせください。

※管理者が+Setting Safety Manager を使用しない設定にしている場合、利用できません。

※Android 3.0 以降のみ対応。対応機種限定。対応機種については、別紙「+Setting Safety Manager 動作状況」を参照してください。

1 端末既存の設定画面を開くと、+Setting Safety Manager 画面が表示されます。

設定したい項目をタップし、設定を行います。

※端末により、設定項目が一部表示されない場合がございます。

※本画面の項目タップ後は、端末既存の設定画面に移行します。

設定方法は端末ごとに異なりますので、端末に付属しているマニュアルをご参照ください。

《表示切替》

リスト表示/シンプル表示の切り替えを行います。

端末のメニューボタンを押すと、表示切替メニュー[シンプル表示]が表示されます(A)。タップするとシンプル表示になります。

リスト表示に戻す場合は、再度、端末のメニューボタンを押し、表示切替メニュー[リスト表示](B)をタップします。



↑ 《リスト表示》



↑ 《シンプル表示》

+browser Safety Manager for Android を使用する オプション

+browser Safety Manager for Android とは、Android 端末の標準ブラウザとは別にインストールするブラウザです。Android4.0 以降に搭載されている標準ブラウザの機能の 1 つであるシークレットモードで Web 閲覧をすると、管理サイトの Web フィルタリング機能で禁止しているページであっても、閲覧をすることができます。そのため、この+browser Safety Manager for Android を Android 端末にインストールし、+browser Safety Manager for Android のみの使用に制限することで(管理サイトのアプリケーション禁止機能を使用)、シークレットモードでのブラウザ閲覧を防ぎ、Web フィルタリングの抜け道をなくします。アプリケーション禁止機能についての詳細は、「管理サイトユーザーマニュアル」を参照してください。

+browser Safety Manager for Android には、ブックマーク追加、お気に入り設定、セキュリティ設定等、標準ブラウザと同等の機能があります。

インストールする	76
メイン画面	77
メニュー画面	78
設定画面	79
アンインストールする	80

インストールする

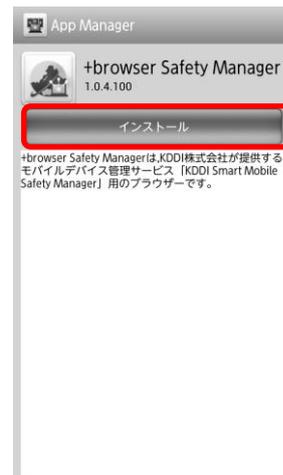
下記の手順に従って、インストールします。

1 App Manager を開き、[+browser Safety Manager] をタップします。

※「App Manager」の開き方については、「App Manager を開く」54 ページを参照してください。



2 [インストール]をタップします。
画面の指示に従い、インストールを行ってください。



メイン画面



項番	対象	説明
①	アドレスバー	閲覧しているページの URL が表示されます。
②	更新	閲覧しているページの更新をする際にクリックします。
③	拡大/縮小	メイン画面の拡大/縮小を切り替える場合にタップします。メイン画面の拡大表示時はアドレスバーが非表示になります。アドレスバーを表示する場合は、画面上部の(A)を下にひいてください。 

メニュー画面

端末のメニューボタンをタップすると、下記のメニュー画面が表示されます。



項番	対象	説明
①	前のページへ戻る	前のページへ戻ります。
②	次のページへ進む	次のページへ進みます。
③	ブックマークに追加	現在閲覧しているページをブックマークに登録します。
④	新しいタブ	現在閲覧しているページの右側に、新しいタブが追加されます。
⑤	ブックマーク	現在登録されているブックマークの確認や、フォルダの作成、編集、削除等が行えます。
⑥	履歴	ブラウザの閲覧履歴を確認できます。
⑦	ページ内検索	現在閲覧しているページ内での文言検索を行います。
⑧	共有	現在閲覧しているページの URL をメールやメモ等に添付することができます。
⑨	設定	ブラウザのセキュリティ等の設定を行います。設定画面の詳細については、「設定画面」79 ページを参照してください。

設定画面

メニュー画面の「設定」をタップすると表示される画面です。ブラウザのセキュリティ設定等を行います。

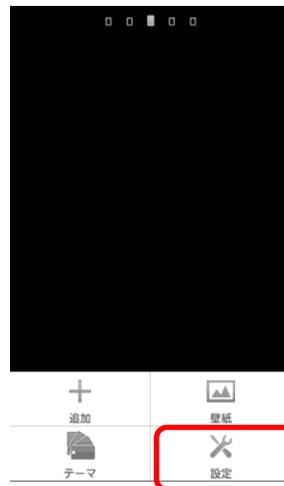


項番	対象	説明
①	全般	下記の設定を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームの設定: ホームページの設定を変更します。 ・ステータスバーの表示: ステータスバーの表示/非表示の切り替えを行います。
②	セキュリティ	下記の設定を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・Cookie の許可: Cookie の許可の有効/無効を切り替えます。 ・フォームデータの保存: フォームデータの保存の有効/無効を切り替えます。 ・位置情報を有効にする: 位置情報の有効/無効を切り替えます。 ・パスワードの保存: パスワードの保存の有効/無効を切り替えます。 ・JavaScript を有効にする: JavaScript の有効/無効を切り替えます。 ・データの削除: Cookie、キャッシュ、フォームデータ、位置情報、パスワードのデータを削除します。削除対象を選択することができます。
③	ユーザー補助	下記の設定を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・テキストの大きさ: ブラウザのテキストの大きさを設定します。最小、小、中、大、最大から選択します。 ・ズームの倍率: Web ページをブラウザ上で表示する際のズームの倍率を設定します。小、中、大から選択します。
④	このアプリについて	+browser Safety Manager for Android のバージョン情報が表示されます。

アンインストールする

下記手順に従ってアンインストールを行ってください。

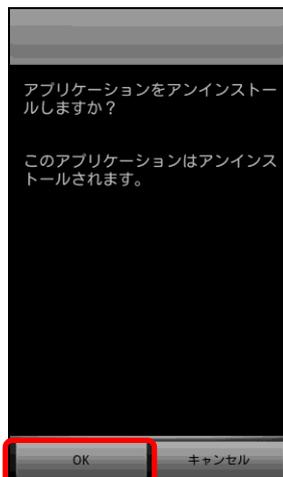
- 1 端末のメニューボタンをタップし、[設定]-[アプリケーション]-[アプリケーションの管理]-[+browser Safety Manager] をタップします。



- 2 [アンインストール]をタップします。



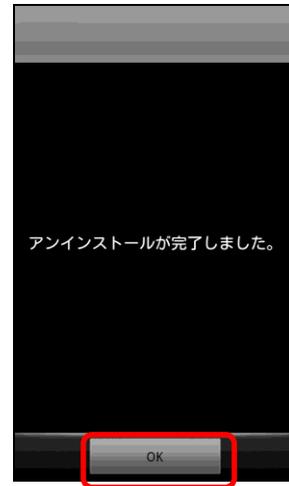
- 3 [OK]をタップします。



- 4 アンインストールを行っています。しばらくお待ちください。



- 5 アンインストールが完了しました。[OK]をタップします。



ウイルス対策機能を使用する

オプション

「KDDI Smart Mobile Safety Manager AntiVirus」とは、Android 端末内の不正アプリを検索するアプリです。管理サイトから配布され、通知画面に表示されますので、本章の「インストールする」を参照し、インストールを行ってください。ウイルス対策機能の検索やアップデート等の設定は端末からは行えません。変更が必要な場合は、管理者へお問い合わせください。

※内蔵ストレージを持たない機器は、SD カードが必要となります。

※Android - 使用制限にて、SD カードの利用が禁止されていないことを確認してください。

※Android - 使用制限にて、Web フィルタリングでウイルス対策ツールダウンロードの URL が禁止されていないことを確認してください。

※機器にトレンドマイクロ社のセキュリティソフトがインストールされている場合は、事前にアンインストールが必要です。

※上記以外のセキュリティソフトがインストールされている場合でも、事前にアンインストールいただくことを推奨しております。

インストールする	76
メイン画面	77
メニュー画面	78
設定画面	79
アンインストールする	80
インストールする	83
メイン画面を表示する	88
設定の確認を行う	89
手動で検索を行う	91
手動でパターンファイルのアップデートを行う	93
ログの収集と送付	94
履歴を確認する	95
アンインストールする	97

インストールする

管理サイトから「KDDI Smart Mobile Safety Manager AntiVirus」が配布されます。下記の手順に従い、インストールを行ってください。インストール手順 1~3 は、App Manager よりインストールする場合と、App Manager を経由せずインストールする場合の 2 通りあります。ご自身の環境にあったインストール手順を参照してください。手順 4 以降は共通の手順となります。

※インストール時には「提供元不明のアプリ」にチェックを入れる必要があります。チェックを入れていない場合は、チェックを入れた後インストールを行ってください。

《App Manager よりインストールする場合》

- 1 ①App Manager を開き、[Safety Manager AntiVirus] をタップします。

※App Manager の開き方は、「App Manager を開く」54 ページを参照してください。



- 2 [インストール]をタップします。



3

「利用規約に同意する」にチェックを入れ、[OK]をタップします。



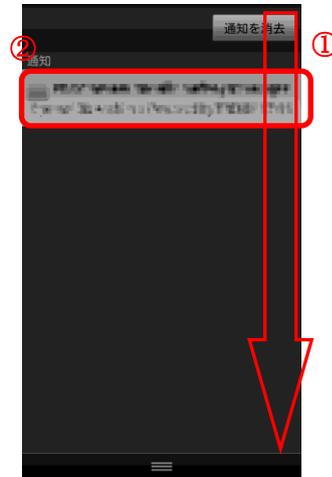
《App Manager を経由せずインストールする場合》

1

①画面を上から下へスライドし、通知画面を表示させます。

※AndroidOS バージョン 3.x 以上の Android 端末は右下の通知をタップしてください。

②[Safety Manager AntiVirus] をタップします。



2

①[KDDI Smart Mobile Safety Manager AntiVirus 利用規約]をタップし、利用規約を確認します。

②[ダウンロード(APK)]をタップします。

エージェントのダウンロードを行います。しばらくお待ちください。



①

ダウンロード

利用規約

上記「利用規約」をタップし、規約をお読みください。

ダウンロードを開始した時点で、本規約は同意したものとみなします。

②

ダウンロード (APK)

1. 上記「ダウンロード (APK)」をタップしてください。

2. ダウンロードが完了したら、ダウンロード通知画面を表示させてください。

3

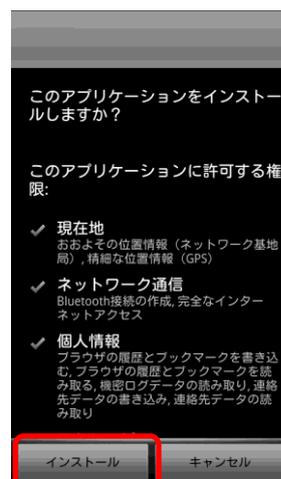
①画面を上から下へスライドし、通知画面を表示させます。

※AndroidOS バージョン 3.x 以上の Android 端末は右下の通知をタップしてください。

②ダウンロードした本製品をタップします。



- 4 インストール確認画面が表示されますので、内容を確認し[インストール]をタップします。

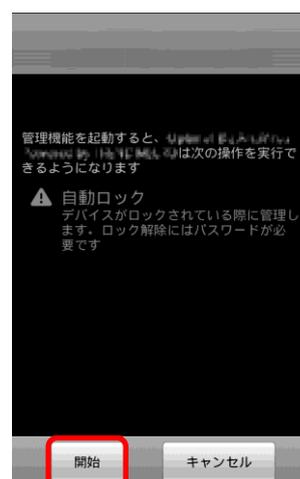


- 5 インストールしています。しばらくお待ちください。

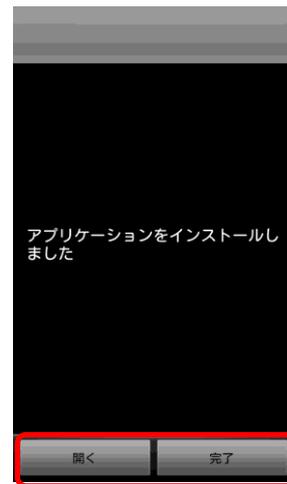


- 6 デバイス管理者機能を起動します。
[開始]をタップします。

※右記画面が表示されるのは、管理サイトの設定により「ウイルス対策機能：有効」、「アンインストール保護：パスワード入力」になっている場合のみです。インストール時に上記設定になっていなくても、管理者が上記設定に変更したタイミングでこの画面が表示されますので、表示された時点で[開始]をタップしてください。



- 7 インストールが完了しました。
[開く]または[完了]をタップします。



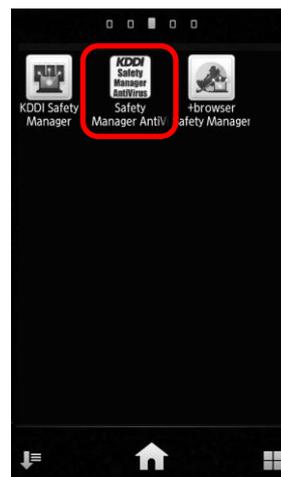
メイン画面を表示する

ウイルス対策のメイン画面を表示します。

1 [アプリ]をタップします。



2 「Safety Manager AntiVirus」アイコンをタップします。



3 ウイルス対策メイン画面が表示されました。



設定の確認を行う

検索の設定やアップデートの設定を確認するには、以下の手順で行います。端末から設定の変更をすることはできません。設定の変更は管理サイトからのみ行うことができます。詳細は管理者にお問い合わせください。

1 メイン画面を表示し、[不正アプリ対策]をタップします。

※一度もセキュリティチェックを行っていない場合は、アプリのセキュリティチェックを行うかどうかの確認画面が表示されます。画面の指示に従ってください。

※メイン画面表示方法は、「メイン画面を表示する」88ページを参照してください。



2 端末の保護状況、リアルタイム検索状況、自動アップデート状況が表示されます。

更に詳細な情報を確認する場合は、[オプション]をタップします。



3 <<検索設定情報を確認する場合>>
[検索]をタップします。

検索の設定詳細情報が表示されます。



ウイルス対策機能を使用する 設定の確認を行う(つづき)

オプション

90
ページ

《アップデート詳細情報を確認する場合》

[アップデート]をタップします。

アップデートに関するの詳細情報が表示されます。



手動で検索を行う

手動で不正アプリの検索を行うには、以下の操作を行います。

1 メイン画面を表示し、[不正アプリ対策]をタップします。

※メイン画面表示方法は、「メイン画面を表示する」88ページを参照してください。



2 [検索開始]をタップします。



3 検索を行っています。



4 検索が完了しました。

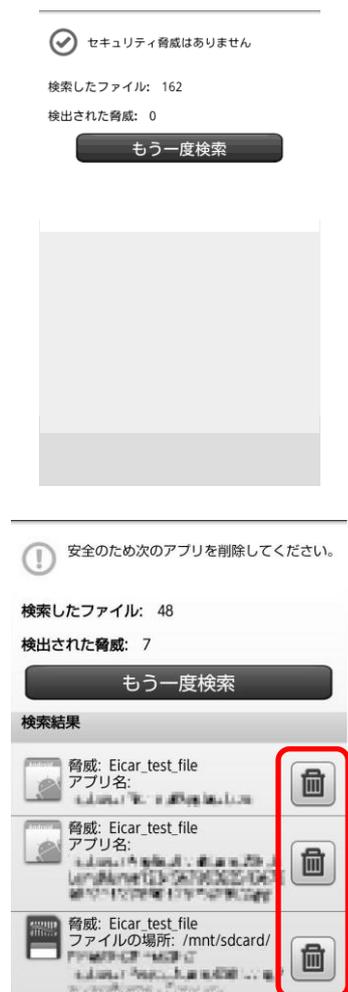
《不正アプリがなかった場合》

もう一度検索を行う場合は、[もう一度検索]をタップします。

《不正アプリが存在した場合》

不正アプリの一覧が表示されます。ゴミ箱アイコンをタップすると不正アプリが駆除されます。

もう一度検索を行う場合は、[もう一度検索]をタップします。



手動でパターンファイルのアップデートを行う

手動でパターンファイルのアップデートを行うには、以下の操作を行います。

- 1 メイン画面を表示し、[不正アプリ対策]をタップします。

※メイン画面表示方法は、「メイン画面を表示する」88 ページを参照してください。



- 2 [アップデート]をタップします。



ログの収集と送付

トレンドマイクロ社のサーバーにウイルス対策機能のログを送付します。

※ウイルス対策機能が正常に作動しない場合、またトレンドマイクロ社に問題を報告する場合に、この機能を利用します。

1 メイン画面を表示し、端末のメニューボタンを押下します。[設定]ボタンをタップします。

※メイン画面表示方法は、「メイン画面を表示する」88 ページを参照してください。

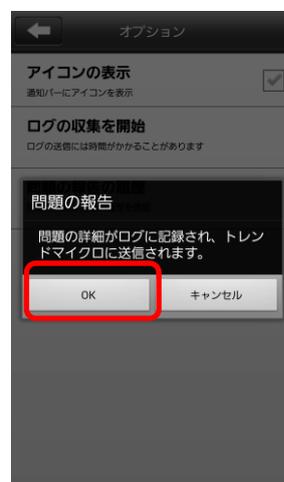
※AndroidOS バージョン 3.x 以上の Android 端末は画面右上にメニューボタンがあります。



2 [ログの収集を開始]をタップします。



3 [OK]をタップします。



履歴を確認する

検索履歴、アップデート履歴の確認を行うには、以下の操作を行います。

1 メイン画面を表示し、[不正アプリ対策]をタップします。

※メイン画面表示方法は、「メイン画面を表示する」88ページを参照してください。



2 [オプション]をタップします。

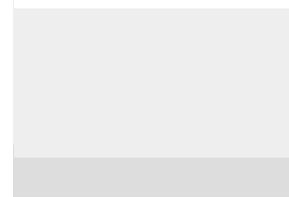


3 [履歴]をタップします。



4

[検索履歴](A)をタップすると検索履歴が表示され、
[アップデート履歴]をタップするとアップデート履歴が表示されます。



アンインストールする

アンインストールは下記の手順で行ってください。

- 1 端末のメニューボタンをタップし、[設定]-[現在地情報とセキュリティ]-[デバイス管理者を選択]-[Safety Manager AntiVirus] のチェックを外します。

※チェックがついていない場合は、手順 5 へ進みます。

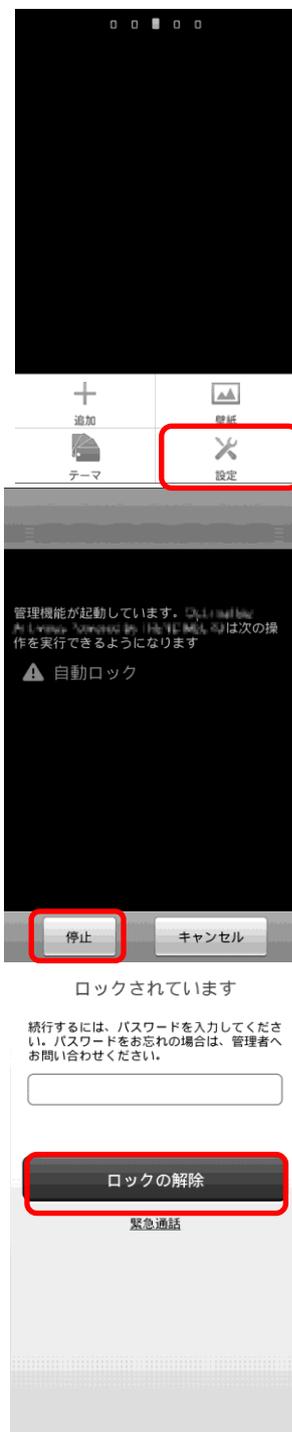
- 2 [停止]をタップします。

- 3 パスワードが設定されている場合は、パスワード入力画面が表示されます。パスワードを入力し、[ロックの解除]をタップします。

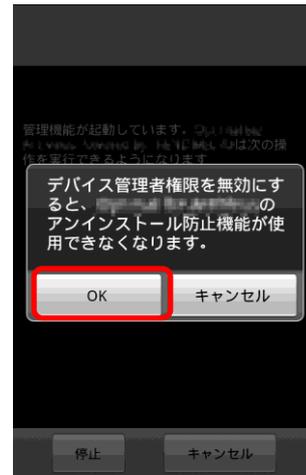
※パスワード入力画面は、正しいパスワードが入力されるまで表示され続けます。パスワード入力画面を消すには、一度端末を再起動してください。

※パスワードは管理者へお問い合わせください。

※パスワードが設定されていない場合は、表示されません。



4 [OK]をタップします。



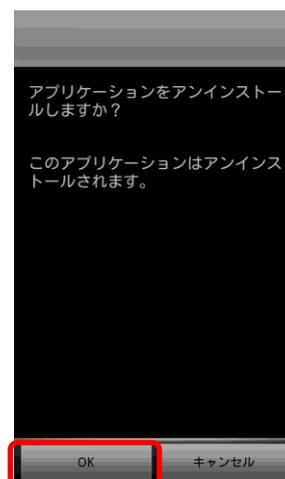
5 端末のメニューボタンをタップし、[設定]-[アプリケーション]-[アプリケーションの管理]-[Safety Manager AntiVirus] をタップします。



6 [アンインストール]をタップします。



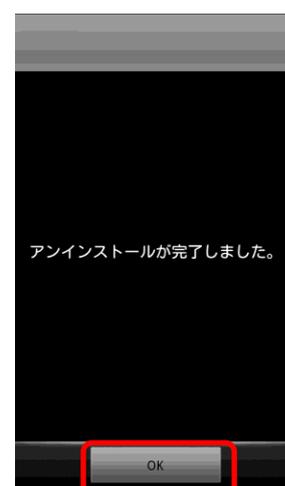
7 [OK]をタップします。



8 アンインストールを行っています。しばらくお待ちください。



9 アンインストールが完了しました。[OK]をタップします。



エージェントの利用を停止する

一時的にエージェントを停止する	101
・ 一時的にエージェントを停止する	101
・ 再度エージェントを起動する	102
ライセンス解除を行う	103
エージェントをアンインストールする	104

一時的にエージェントを停止する

- ・一時的にエージェントを停止する

エージェントを終了させ、本製品による Android 端末の管理・運用を一時的に停止するには、以下の操作を行います。

1 メニュー画面の[終了]をタップします。



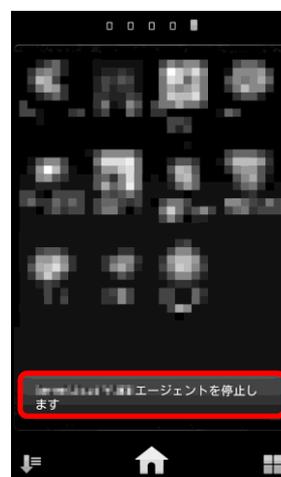
2 パスワードを入力し、[OK]をタップします。

※パスワードは管理者にお問い合わせください。

※管理サイトでの設定によりパスワード入力が必要な場合があります。



3 エージェントが終了しました。



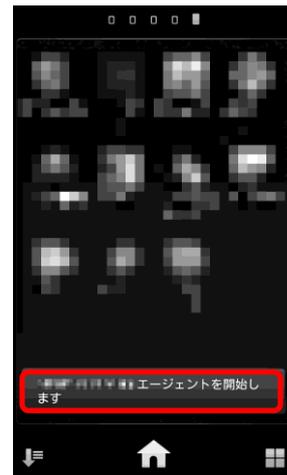
・再度エージェントを起動する

エージェントを一時的に停止後、再度起動する場合は以下の操作を行います。

1 メニュー画面の[起動]をタップします。



2 エージェントが開始されました。



ライセンス解除を行う

本製品による Android 端末の管理を完全に停止するためには、ライセンス認証の解除を行います。ライセンス認証を解除してもエージェントは Android 端末からアンインストールはされません。アンインストール方法は「エージェントをアンインストールする」104 ページを参照してください。再度、ライセンス認証を行う場合は、「ライセンス認証を行う」19 ページを参照してください。

1 メニュー画面の[ライセンス解除]をタップします。



2 パスワードを入力し、[OK]をタップします。
※パスワードは管理者にお問い合わせください。
※管理サイトでの設定によりパスワード入力が必要な場合もあります。



3 ライセンス認証が解除されました。



エージェントをアンインストールする

下記の手順に従って、エージェントのアンインストールを行ってください。

1 メニュー画面の[アンインストール]をタップします。

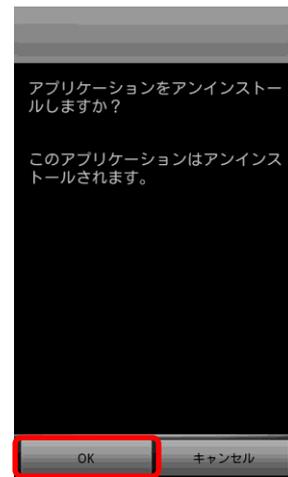
※エージェント起動中はアンインストールできません。エージェントを終了させてから、アンインストールしてください。エージェントの終了方法は、「一時的にエージェントを停止する」101 ページを参照してください。



v.4.4.15(1.4.3)
2012/02/16 10:05:06に同期



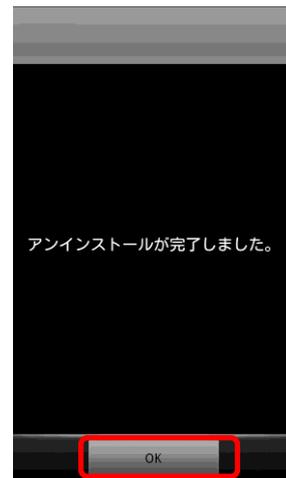
2 [OK]をタップします。



3 アンインストールを行っています。しばらくお待ちください。



- 4 アンインストールが完了しました。[OK]をタップします。



困った時は…

よくある質問と回答	107
用語集	109

よくある質問と回答

Q1 エージェントがインストールできない

A1 ご使用の Android 端末が動作環境を満たしていますか？

エージェントの動作環境は「エージェント動作環境」9 ページをご覧ください。

Q2 エージェントのライセンス認証が行えない

A2 ①インターネットに接続できていますか？

ライセンス認証を行うにはインターネットへ接続できている必要があります。

ご使用の Android 端末がインターネットに接続できているかご確認ください。

②企業コードや認証コードが間違っていますか？

入力した企業コードや認証コードが正しくないとライセンス認証を完了することができません。

入力した企業コードまたは、認証コードをもう一度確認してください。

③ライセンス数は足りていますか？

お申し込みの内容により、お申し込みのライセンス数を超過のライセンス認証を行うことはできません。

お申し込みのライセンス数については管理者または、オペレーターにお問い合わせください。

Q3 エージェントは起動しているが管理サイトに表示されない

A3 ①エージェントのライセンス認証は行っていますか？

エージェントの機能を使用するためには、ライセンス認証を行う必要があります。

エージェントを起動させ、ライセンス認証を行ってください。

ライセンス認証の手順は「ライセンス認証を行う」19 ページを参照してください。

②インターネットに接続できていますか？

管理サイトへ反映させるためにはインターネットへ接続できている必要があります。

ご使用の Android 端末がインターネットに接続できているかご確認ください。

Q4 パスワードの入力を求められる

A4 ①エージェントの利用を停止する場合には、パスワード入力が必要な場合があります。

エージェントの終了、エージェントのアンインストール、ライセンス認証解除など、エージェントの利用を停止する場合にはパスワードの入力が必要な場合があります。

管理者または、オペレーターにお問い合わせください。

Q5 KDDI Smart Mobile Safety Manager AntiVirusはどこからダウンロードすればいいか？

A5 「KDDI Smart Mobile Safety Manager AntiVirus」を使用するには「KDDI Smart Mobile Safety Manager」のインストールが必要であり、管理サイトより配布操作が必要です。「KDDI Smart Mobile Safety Manager」のインストール方法は「エージェントをインストールする」14ページを参照してください。「KDDI Smart Mobile Safety Manager AntiVirus」の配布についての詳細は管理者にお問い合わせください。

Q6 KDDI Smart Mobile Safety Manager AntiVirusがインストールできない

A6 ご使用の Android 端末が動作環境を満たしていますか？

「ウイルス対策機能動作環境」9 ページを参照してください。

Q7 機種変更を行う場合のライセンス認証手順はどうしたらよいでしょうか？

A7 まず、機種変更前の端末で以下を行います。

「ライセンス解除を行う」103 ページ

「エージェントをアンインストールする」104 ページ

続いて、機種変更後の端末で以下を行います。

「エージェントをインストールする」14 ページ

「ライセンス認証を行う」19 ページ

Q8 Android 端末の言語を英語に変更したのに、エージェントの言語が変更されない

A8 一部の画面ではすぐに言語が変更されません。Android 端末を再起動してください。

用語集

用語	意味
3G	3G とは、ITU(国際電気通信連合)によって定められた「IMT-2000」規格に準拠したデジタル携帯電話の方式の総称のこと。
Wi-Fi	Wi-Fi Alliance によって無線 LAN 機器間の相互接続性を認証されたことを示す名称、ブランド名。
エージェント	Android 端末を管理・運用するためのソフトウェアです。 利用する Android 端末にインストールしてください。
エージェントパスワード	エージェントの終了やアンインストールに必要なパスワードです。 エージェントパスワードは管理者または、オペレーターによって設定されています。 詳細は、管理者または、オペレーターにお問い合わせください。
オペレーター	サービス企業で本製品のサポートを行う担当者のことです。 利用企業へのサポートや管理者の代行などを行います。 ※オペレーターへの連絡先は管理者にお問い合わせください。
管理者	利用企業内で本製品の管理を行うユーザーのことです。 管理サイトを利用し、スマートデバイス(Android 端末等)の管理・運用を行います。
企業コード	企業毎に割り振られた企業を表す英数字のコードです。 利用企業を識別するために使用します。
サーバー (管理サイト)	エージェントが通信を行う管理サーバーです。
サービス企業	本製品を提供する企業のことです。 利用企業はサービス企業に対して本製品の利用の申し込みを行います。
認証コード	本製品のライセンス認証に必要な英数字のコードです。 企業コードと合わせて確認することで本製品の使用が可能となります。
ブラウザ	インターネットをみるためのアプリケーションのことです。
プロキシ設定	プロキシサーバーへの接続を行うための設定。Wi-Fi 設定でのプロキシ設定と 3G 設定でのプロキシ設定があるが、特に指定がない場合は、Wi-Fi 設定でのプロキシ設定のことを指す。
ユーザー	本製品で管理を行うスマートデバイス(Android 端末等)の利用者です。
ライセンス	本製品を利用するための権利のことです。 本製品で管理を行うスマートデバイス(Android 端末等)の台数と同じ数のライセンスが必要となります。 詳細は、管理者または、オペレーターにお問い合わせください。
利用企業	本製品を利用する企業のことです。